

第5 久山町教育委員会の基本目標に基づく平成21年度久山町教育の6つの施策の点検及び評価について

I 人間性と創造性をはぐくむ学校教育の充実

子ども(注: 幼児・児童・生徒)たちの学びの環境が大きく変化中、新しい時代をたくましく拓く創造性豊かでチャレンジ精神を持つ子どもたちを育成するためには、確かな学力を身につけさせ、子どもたち一人ひとりの個性や能力を伸ばし、豊かな人間性をはぐくむ学校教育(注: 幼稚園・小中学校)の充実が重要な課題となっています。特に、学力については種々の調査により、低下傾向が指摘されており、その対応が求められています。

このため、子どもたちに基礎・基本を定着させ、自ら学び考えるなどの確かな学力をはぐくむための施策を推進するとともに、目的意識を持って進路選択ができるよう多様な体験活動等を通じた教育の充実を図ります。

また、たくましく生きる力を持った子どもを育成するため、園・学校が家庭や地域と連携協力して、子どもたちがいきいきと元気に学ぶことができる信頼される学校づくりを推進します。

《教育内容の充実》

1 確かな学力をはぐくみ、個性や能力を伸ばす教育の推進

- (1) 子どもの学力実態の把握と学力をはぐくむための推進体制の整備に努めます。
- (2) 基礎・基本の定着のための指導を徹底するとともに、個性や能力を伸ばす教育の充実に努めます。
- (3) 障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育内容・方法及び指導体制の改善・充実に努めます。

2 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

- (1) よりよく生きる基礎を育てる道徳教育の充実に努めます。
- (2) 家庭・地域と連携した心の教育の推進に努めます。
- (3) 生涯を通して健康で安全な生活を送ることができるよう、健康教育の充実を図ります。

3 社会の変化に対応した教育の推進

- (1) 国際化の進展に対応した国際理解教育の推進及び外国語教育の充実に努めます。
- (2) ITを活用した情報教育の充実を図ります。

4 楽しく学べる教育環境の整備

- (1) いじめ・不登校問題等のない学校づくりを推進します。
- (2) 園・校舎の改修等を計画的に推進します。
- (3) 子どもの安全確保対策の改善を推進し、危機管理体制の整備・充実に努めます。

5 地域に開かれた信頼される学校づくりの推進

- (1) 学校の自主性・自律性を高める特色ある学校づくりを推進します。
- (2) 家庭や地域との連携協力による学校づくりを推進します。
- (3) 新たな学校運営システムによる学校づくりを推進します。

○点検評価の実際

【施策1】 確かな学力をはぐくみ、個性や能力を伸ばす教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 子どもの学力の実態把握と学力をはぐくむための推進体制の整備	(町) 学力向上推進委員会を組織し、学校・家庭・地域が連携して取り組むため、3部会において家庭学習推進のリーフレットや読書推進のリーフレットを作成し、啓発をした。 (学校) 自校の学力実態を分析し、授業改善や基礎学力の定着を図る補習授業を実施した。	◎
(2) 基礎基本の定着と個性や能力を伸ばす教育の充実	(町) 基礎学力の定着や個別指導を実施するための学習支援員を派遣し、個別指導や少人数指導などの指導の工夫を行った。 山田小2名の派遣	◎
(3) 障害のある子どもひとり一人の教育的ニーズに応じた教育内容・方法と指導体制の改善・充実	(町) 障害のある子どものニーズや保護者の教育相談に対応できるように教育相談員を派遣した。また、通級指導教室レインボールームを開設した。 山田小2名、久原小1名の派遣 久山中においては、県派遣のスクールカウンセラーやスーパーバイザーの派遣要請を行った。	○

【施策2】 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) よりよく生きる基礎を育てる道徳教育の充実	(町) 1校を町の指定校として、道徳授業実践交流会を開催し、町内教職員の道徳授業の指導力の向上を図った。	○
(2) 家庭・地域と連携した心の教育の推進	(町) 道徳推進委員会を組織し、学校・家庭・地域が連携して心の教育に取り組んでいる。定例会4回、毎月1回の挨拶運動の実施、道徳記念講演会の開催(準備を行っていたが、インフルエンザのため中止)	◎
(3) 生涯を通して健康で安全な生活を送る健康教育の充実	(町) 学校給食の献立と残菜の改善を図るために毎月献立委員会を開催し協議した。 (学校) 体力運動能力テストを実施し、体力向上に取り組んだ。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策3】社会の変化に対応した教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 国際化の進展に対応した国際理解教育の推進と外国語教育の充実	(町) 国際理解教育の一環として韓国白石中学校との交流に向けて、韓国についての学習を行い、交流の準備等を進めた。(新型インフルエンザ流行のため中止) (学校) 小学校においては、英語を通して外国文化の理解とコミュニケーション力の育成を、5・6年生を対象に年間20時間の英語活動を実施した。	○
(2) ITを活用した情報教育の充実	(町) 保護者を対象とした情報モラル教育研修会を実施した。また、各小中学校1台の電子黒板と地デジ対応テレビの導入を行った。	○

【施策4】楽しく学べる教育環境の整備

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) いじめ・不登校問題等のない学校づくりの推進	(町) 町の相談員5名を小中学校に配置し、いじめ不登校の防止に努めた。また、ケース会議など教職員の研修において県のスーパーバイザーを派遣した。 (学校) 生徒指導委員会(いじめ対策委員会)で気になる子の状況把握や対策について協議し、防止に努めた。	○
(2) 園・校舎の改修等の計画的推進	(町) 中学校本館校舎と屋内運動場の耐震工事、小中学校の地デジ対応アンテナ工事を実施した。	◎
(3) 子どもの安全対策の推進と危機管理体制の整備・充実	(町) 校区安全対策委員会を組織し、学校・家庭・地域が連携してパトロール、登下校時の見守り、挨拶運動などを実施した。 (学校) PTAと連携して、危険箇所の看板設置、交通指導など実施した。	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策5】地域に開かれた信頼される学校づくりの推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 学校の自主性・自律性を高める特色ある学校づくりの推進	(学校) 山田小学校は県教育センターの協力学校として、キャリア教育の実践資料を提供した。久原小学校は町人権同和教育実践交流会を実施した。久山中学校は町道徳教育授業発表会を実施した。	◎
(2) 家庭や地域との連携・協力による学校づくりの推進	(学校) 地域の人材を活用した本物体験活動、学習ボランティアによる個別指導、職場体験学習などを実施した。	◎
(3) 新たな学校運営システムによる学校づくりの推進	(学校) 小中の連携を深めるために中学校教員による小学校への出前授業を実施した。また、幼小の連携を深めるために幼稚園児との交流活動を実施した。一方、学校関係者評価を実施するために、ネットワーク会議等を組織し外部による学校評価を実施した。	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

Ⅱ 志を持ったたくましい青少年の育成

青少年を取り巻く環境が大きく変化する中、豊かな人間性や志を持ってたくましく生きる力を養う青少年を育成するためには、家庭や地域の教育力の向上を図り、地域で子どもたちに豊かな心や社会性をはぐくんでいくことが重要な課題となっています。

このため、家庭、学校、地域社会が連携し、町ぐるみの道徳教育や家庭教育の充実を図るとともに、県民運動である「青少年アンビシャス運動」の推進に努めます。

1 家庭・地域の教育力の向上

- (1) 家庭教育の充実に努めます。
- (2) 関係機関・団体と連携した青少年の健全育成に努めます。
- (3) 子どもの安全ボランティアの育成に努めます。
- (4) 社会教育関係団体の活性化に努めます。

2 町ぐるみ道徳教育の推進

- (1) 家庭での道徳教育の推進を図ります。
- (2) 地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。
- (3) 家庭・地域と連携した道徳教育の推進に努めます。

3 青少年アンビシャス運動の推進

- (1) 青少年の体験活動を積極的に推進します。
- (2) 子どもの読書活動の推進に努めます。

○点検評価の実際

【施策1】家庭・地域の教育力の向上

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 家庭教育の充実	新家庭教育宣言リーフレットをPTAに配付した。 道徳冊子「伸びよ親と子」を新1年生に配付した。	○
(2) 関係機関・団体と連携した青少年の健全育成の支援	子ども会育成連絡協議会で地域でのアンビシャス運動等の支援を行った。 子ども会育成会会員研修会、イングループリーダー研修会の支援を行った。	○
(3) 子どもの安全ボランティアの育成の支援	青少年補導員代表者会、研修会を実施し、地域、学校、警察が一体となって子どもの安全、非行防止に取り組んだ。 校区安全対策委員会で地域安全ボランティアの要請を行った。	○
(4) 社会教育関係団体の活性化の促進	青年団を祭りひさやま実行委員会の中心団体に位置づけ、団体の活性化支援を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策2】町ぐるみ道徳教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 家庭での道徳教育の推進	“久山“家庭教育宣言を各PTAで実施し「早寝・早起き・朝ごはん」運動に取り組んだ。また、ふれあい弁当、手作り弁当を実施し、生徒が感謝の手紙を作成した。道徳カルタを新1年生に配付し家庭での普及を図るとともに道徳カルタ大会を計画した。(インフルエンザのため中止)家庭における挨拶や会話の奨励を行った。「道徳シリーズ」を広報へ年12回掲載を行った。 広報や有線放送などで、国民の祝日を紹介し、国旗の掲揚を呼びかけた。	◎

(2) 地域全体で子どもを育てる環境づくりの推進	道徳推進委員が中心となって地域に呼びかけ、道徳あいさつ運動を全町で実施した。(年11回実施)、道徳記念講演会を計画した。(講師:大野勝彦氏、演題:「夢は叶うもの」)(インフルエンザのため中止)	○
(3) 家庭・地域と連携した道徳教育の推進	道徳推進委員会を開催し、家庭、地域、学校が一体となって、リーフレット作成など実践科への協議を行った。(年4回実施)地域(世代間交流)でのあいさつ運動を実施した。	○

◎:効果が上がっている ○:概ね効果が上がっている △:余り上がっていない ×:改善の必要がある

【施策3】青少年アンビシャス運動の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 青少年の体験活動の積極的な推進	分館主事を対象に講師を招聘し、アンビシャス運動研修会を実施した。 地域青少年アンビシャス運動への支援を行った。(8分館) 地域通学合宿(2分館)の支援を行った。(6分館はインフルエンザのため中止) アンビシャス広場(2ヶ所)活動支援を行った。 第3回アンビシャス相撲大会を実施し合わせて子ども相撲教室、指導者研修会を実施した。 アンビシャス運動交流会で、活動実践報告会を実施した。 アジア太平洋子ども会議事業への支援・協力を行った。(ホームステイはインフルエンザのため中止)	◎
(2) 子どもの読書活動の推進	町民図書館ボランティアグループを活用しお話し会、読み聞かせ会を実施した。 町PTA連絡協議会で家庭内読書の推進を行った。 保育園・幼稚園・小学校での読み聞かせ会を実施した。	○

◎:効果が上がっている ○:概ね効果が上がっている △:余り上がっていない ×:改善の必要がある

Ⅲ 豊かな人生と未来を拓く生涯学習社会の実現

人々の価値観や生活様式が多様化し、心の豊かさや生きがいがいつくりへの志向が高まる中、町民が自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果を社会の中で生かすことのできる生涯学習社会の構築が重要な課題となっています。

このため、関係機関・団体との連携を図りながら、町民の主体的な学習活動を総合的に支援する体制を整備するとともに、町民の多様な学習ニーズにこたえる生涯学習の機会や場の充実に努めます。

1 生涯学習の整備・充実

- (1) 生涯学習関係機関・団体の連携協力を努めます。
- (2) 学習情報提供及び学習相談の充実に努めます。
- (3) 社会教育施設の機能充実・利用促進に努めます。
- (4) 生涯学習の普及啓発に努めます。
- (5) 生涯学習関係団体等の活性化に努めます。
- (6) NPOやボランティア団体との連携・協力を努めます。

2 学習の機会・場の拡充

- (1) 町民の学習ニーズに応じた学習機会の提供に努めます。
- (2) 生きがいをはぐくむ学習機会の充実及び社会参加活動の推進に努めます。

○点検評価の実際

【施策1】生涯学習の整備・充実

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 生涯学習関係機関・団体の連携協力	町文化協会（サークル数33、会員数343人）の活動支援し、「歌と踊りの祭典」（参加人数300人）等を実施した。広報に文化協会たよりを年間を通して連載した。生涯学習フェスタ祭りひさやまを実施した。展示コーナー、舞台発表、体験コーナー、バザー等（参加者5,000人）	○
(2) 学習情報提供及び学習相談の充実	レスポアール久山に情報提供コーナーを設置し、県内の情報提供を行った。	○

(3) 社会教育施設の機能充実・利用促進	レスポアール久山に指定管理者制度を導入し、祭日の開館、利用時間の延長等を検討した。(平成22年4月実施) 町民図書館の蔵書充実を図った。(新書2,366冊 21年度末蔵書数58,598冊)	◎
(4) 生涯学習の普及啓発	町内役職者および一般町民を対象に町社会教育研修会を実施し、社会教育施策説明及び講演会を実施した。 レスポアール久山で「蛍の里コンサート、クリスマスコンサート」を実施した。 観劇会「ドン・キホーテ」を開催し、中学生以下を無料とした。	○
(5) 生涯学習関係団体等の活性化の促進	図書館ボランティアグループの活動支援を行った。 「久山町歴史文化勉強会」の活動支援を行った。 子ども向けの町内の歴史資料づくりを支援した。	○
(6) NPOやボランティア団体との連携・協力	NPO団体によるコンサートの支援を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策2】学習の機会・場の拡充

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 町民の学習ニーズに応じた学習機会の提供	各種講座（キッズ、大人の英会話講座、パソコン講座）を実施した。 文化協会加盟団体一覧を作成し、全家庭への配付を行った。	○
(2) 生きがいをはぐくむ学習機会の充実及び社会参加活動の推進	読み聞かせグループを幼稚園、学校へ年間を通して派遣し読み聞かせ会を実施した。 久山町歴史文化勉強会員を文化財めぐり等の行事の際、解説ボランティアとして活用を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

IV 特色ある町民文化の創造

精神的に豊かで、ゆとりのある生活への志向が強まっている中、町民が創造の喜びと潤いを享受するとともに、文化芸術活動が活発に行われ、特色ある地域文化が創造されるような環境づくりが求められています。

このため、町民の様々な文化活動を支援、振興していくとともに、本町の歴史と伝統に培われた貴重な文化資源を町民共通の財産として永く保存・継承し、再生・活用する施策の推進に努めます。

1 芸術文化活動の推進

- (1) 芸術文化活動への支援の充実に努めます。
- (2) 青少年に対する芸術文化活動の推進に努めます。

2 伝統文化や文化遺産の保存・継承・活用

- (1) 主要な文化遺産の保存・整備・活用を図ります。
- (2) 優れた民俗芸能の保存・継承・活用に努めます。

3 文化財愛護思想の普及啓発

- (1) 文化財保護活動の充実に努めます。
- (2) 文化財愛護思想の普及啓発に努めます。

○点検評価の実際

【施策1】芸術文化活動の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 芸術文化活動への支援の充実	文化協会発表の場として、レスポアール久山ロビーホールを展示会場として無料開放した。	○
(2) 青少年に対する芸術文化活動の推進	小学生を対象としたわいわい文化広場(茶道・華道)を実施した。 レスポクリスマスコンサートで久山中学校ブラスバンド部と社会人の合同演奏を実施した。 成人式において、久山櫓太鼓の演奏、小学校茶道クラブによるお茶接待を実施した。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策2】 伝統文化や文化遺産の保存・継承・活用

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 主要な文化遺産の保存・整備・活用の推進	首羅山遺跡の発掘調査及び、報告書作成を行った。 町指定文化財に新たに6件を指定した。 町内古文書(宇和古文書)の調査を行った。	◎
(2) 優れた民俗芸能の保存・継承・活用の推進	補助金を活用して、「上久原獅子舞」獅子頭の修復を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策3】 文化財愛護思想の普及啓発

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 文化財保護活動の充実	文化財案内板(猪野観音堂、中久原三輪神社)の設置を行った。(全町で12カ所) 広報に「文化財を歩こう」コーナーを10回掲載した。	○
(2) 文化財愛護思想の普及啓発	首羅山遺跡現地見学会を春、秋の2回実施した。 文化財めぐりの支援を行った。 「久山町歴史文化勉強会」の活動支援を行った。	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

V 生き生きとしたスポーツライフの創造

健康・体力の保持増進や精神的充実をもたらすスポーツ・レクリエーション活動を求める人が増えている中、いつでも、だれでもスポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現が重要な課題となっています。

このため、子どもから高齢者までが、それぞれの体力や年齢、目的等に応じてスポーツが楽しめるよう、関係機関・団体との連携を図り、魅力ある町民スポーツ活動の推進や優れた競技者の育成に努めます。

また、子どものスポーツに親しむ資質や能力を育成するために、学校における体育・スポーツ活動の充実に努めます。

1 魅力あるスポーツ活動の推進

(1) 子どもから高齢者までのだれもがスポーツ活動に参加できる機会の拡充に努めます。

(2) 町民ニーズに応じたスポーツ情報提供の充実に努めます。

2 スポーツ活動指導体制の整備

(1) スポーツ指導者の確保・活用に努めます。

(2) ジュニアからの一貫指導体制の構築に努めます。

3 学校体育等への支援

(1) 多様なニーズにこたえる学校体育、中学校運動部活動への支援に努めます。

4 社会体育施設の利用促進

(1) 社会体育施設、学校開放施設等の機能充実・利用促進に努めます。

(2) 指定管理者制度による社会体育施設の活用推進に努めます。

〇点検評価の実際

【施策1】魅力あるスポーツ活動の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 子どもから高齢者までのだれもがスポーツ活動に参加できる機会の拡充	久山スポーツクラブの活動支援を行った。 町民ソフトボール大会（参加者 640人）、町民ソフトバレー大会（参加者 860人）、ジュニア&シニアスポーツフェスタ（参加者 240人）の開催の支援を行った。（町民綱引き大会はインフルエンザのため中止） ネイチャーウォーキングを実施した。（参加者40人）	○
(2) 町民ニーズに応じたスポーツ情報提供の充実	祭りひさやまでニュースポーツの紹介及び体験コーナーを実施した。 町内スポーツ団体一覧を作成し、全家庭への配付を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策2】スポーツ活動指導体制の整備

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) スポーツ指導者の確保・活用	小学校へ地域指導者の派遣を行った。 体育指導委員に新体力テスト判定員の資格取得講習会への派遣を行った。	○

(2) ジュニアからの一貫指導体制の構築	スポーツクラブ・ジュニア部の育成支援を行った。(6団体)	○
----------------------	------------------------------	---

【施策3】学校体育等への支援

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 多様なニーズにこたえる学校体育、中学校運動部活動への支援	中学校部活動(剣道部・女子バレー部・サッカー部)へ町内指導者の紹介を行った。	○

【施策4】社会体育施設の利用促進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 社会体育施設、学校開放施設等の機能充実・利用促進	町民体育センターの耐震工事を実施し安全の確保に努めた。	○
(2) 指定管理者制度による社会体育施設の活用推進	福岡久山相撲場(利用者 12,438人)ケイマンゴルフ場(利用者 9,342人)の利用促進支援を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

VI 人権尊重精神を育成する教育の推進

心豊かな町民生活を実現するため、町民一人ひとりが個人として尊重され、その個性や能力を十分に発揮できるような差別や偏見のない社会づくりが重要な課題となっています。

このため、「福岡県人権教育・啓発基本指針」に基づき、広く町民の間に多元的文化、多様性を容認する共生の心を醸成するとともに、一人ひとりが相互の人権を尊重する社会となるよう、人権・同和教育をはじめとする人権教育・啓発をすべての学校・地域社会において推進します。

1 人権・同和教育の推進

- (1) 子どもの人権尊重の意識を高める教育の充実に努めます。
- (2) 社会教育における人権に関する学習の推進・支援に努めます。
- (3) 学校・地域社会における人権・同和教育の推進・支援に努めます。

○点検評価の実際

【施策1】人権・同和教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 子どもの人権尊重の意識を高める教育の充実	学校人権・同和教育研究協議会で研修会の開催。各研修会へ参加し、研究のまとめを発行した。 久山中学校を学校人権・同和教育研究指定校とし、公開授業を実施した。	○
(2) 社会教育における人権に関する学習の推進・支援	人権・同和問題講演（講師 清原 隆信 演題「人の世に熱と光を」 参加者 220人）を実施した。 人権啓発物資（ボールペン）を作成、配布した。	○
(3) 学校・地域社会における人権・同和教育の推進・支援	人権問題講演会、研修会への参加派遣を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある